

株式会社大島造船所



贈呈
理由

独身寮の給湯へエコキュートを導入し、
大幅なコスト低減、CO₂低減、省エネルギーを実現



ヒートポンプ給湯



勁草寮



ベランダに設置されたエコキュート



大島造船所

日本有数のばら積み貨物船 (バルクキャリア)の造船会社

株式会社大島造船所は、「地域と共に」をモットーに、ばら積み貨物船(バルクキャリア)を建造する、長崎県西海市に本社を構える造船会社である。大島造船所が特化して建造するバルクキャリアとは、数ある商船の中でも最も需要が高く、用途も広い船種。同社における総建造隻数は900隻を超え、日本のバルクキャリア市場におけるマーケットシェアは、約23%(2020年12月時点)に上る。またその年間建造隻数は約40隻と、国内トップクラスの建造能力を有する。

地球環境への負荷に配慮した 全300室の新男子寮

今回感謝状受賞の対象となった「勁草寮」は、2019年3月に竣工した地上5階建て・全300室の新男子寮

である。豪華客船をイメージした外観が特徴で、バス・トイレ・テラスのついた個室のみならず、共用ダイニングキッチンやBBQ広場などを有し、プライバシーを保ちつつ社員同士の交流を深めることもできる施設となっている。低廉な寮費に加え、本社まで徒歩15分という利便性を備えており、約250名の社員が暮らしている。

入居者の生活を担う重要な設備のひとつ、給湯設備については、旧男子寮である「青雲寮」においてはプロパンガスを燃料とするボイラにより給湯を行っていたが、地球環境への負荷に配慮し、「勁草寮」では181台のエコキュートを導入した。これにより、「青雲寮」と比べ、年間の給湯にかかる費用を約50%削減することができた。電気はプロパンガスに比べ経済性に優れているため、寮費を抑えることにもつながっており、入居者からも非常

に好評である。

大島造船所は、風力エネルギーを活用してCO₂排出削減を目指す次世代帆船「ウィンドチャレンジャープロジェクト」への参画や、完全バッテリー駆動船[E/V e-Oshima]の設計および建造など、最先端の技術を駆使した環境保護に積極的に取り組んでいる。これからも、地球の自然環境を大切に、それとの調和を重視するという経営理念のもと、地域、日本、そして世界の人々に豊かな生活を提供し、貢献していく。

勁草寮

所在地: 長崎県西海市大島町字間瀬先1812
建築設計: 三菱重工交通・建設エンジニアリング(株)
建築施工: 三菱重工交通・建設エンジニアリング(株)
設備設計: 三菱重工交通・建設エンジニアリング(株)
設備施工: 三菱重工交通・建設エンジニアリング(株)
延床面積: 12,915.07㎡
竣工: 2019年新設

■設備概要

エコキュート177L×54台、370L×124台、
460L×3台[三菱電機]